




火星の

この星の恋愛は、いつも痛々しくて、とても幸福。

カノン

A KAZAMA SHIORI FILM
THE MARS CANON

風間志織監督作品 久野真紀子 小日向文世 中村麻美 KEE
プロデューサー 伊藤直克/岡田新/岡本東洋/斎藤雄 脚本 小川智子/及川章太郎 撮影 石井勲 照明 大塚幸夫
録音 鈴木明彦 美術 杉本知恵 音楽 阿部佳也 エンディングテーマ 宇川マコト「たこはこもろアノツ」
ソニー・ミュージックエンタテインメント 製作 アニメーション・スタジオ・アクト 協力 INO生命 配給 アニメーション・エース
2001年 | 日本映画 | 35mm | カラー | 111分 ©アニメーション・エース/ソニー・ピクチャーズ
火星のカノンホームページ <http://www.sa-net.ne.jp/cinet/kaset/> 

わたしはひとりて暮らして。
 プレイガイドで働いて、わたしの毎日が過ぎていく。
 恋人には、火曜日だけしか会えない。
 ほかの日は、彼は自分の家に帰らなければいけないから。
 そんなある日、前にバイトが一緒だった聖ちゃんと再会した。
 彼女は、ずっと年下なのに、あれこれと世話を焼いてくれたり、
 恋人と別れる別れると、口うるさくて…。
 どうして、彼女はわたしにかまうんだろう？
 別れたいのに別れられなくて、中年オヤジなのに愛しくて、
 痛々しい気持ちばかりになってしまうのに、
 終えることができないそんな恋愛。
 この星のうえでは、そんな痛々しい恋愛がくりかえされて、
 でも、恋愛はとても幸福なことなのだ。
 公平。聖ちゃん。それに、路上詩人の真鍋くん。
 わたしの恋愛は、どこにたどり着くのだろう？



絹子と聖の、つつましくて、ありふれてるけど、
 続いているのが奇跡のような恋愛。
 好きな人と一緒にいる幸福。
 好きな人と一緒にいることのできない切なさ。

リアルで切ない、恋愛の幸福についての映画が誕生しました。29歳の絹子の実らない恋愛と、絹子につきまとう少女、聖の物語。すごくありきたりな彼女たちの生活は、実はすごく壊れやすく、恋愛の幸福と残酷さの間をいつも揺れ動いているのです。まるで、それは火星(セックスとか闘いの意味がある)の神様が奏でるカノン、何度も繰り返される音楽みたいに…。『火星のカノン』は、風間志織監督、7年ぶりの新作です。82年に史上最年少16才でPFFFに入選した風間監督は、94年『冬の河童』でロッテルダム国際映画祭においてグランプリを受賞。『火星のカノン』も、ベルリン国際映画祭をはじめ海外にも数多く招待されました。



『冬の河童』から7年。風間監督と久野真紀子が作り上げた恋愛映画の傑作が完成！

主演の絹子役には、『冬の河童』に続き風間作品は2度目の久野真紀子。本作では、揺れる恋心を演じました。久野の恋人役・公平には、TVドラマ「HERO」や三谷幸喜の舞台などで人気急上昇中の名俳優小日向文世。聖役・中村麻美は、95年『ファザー・ファッカー』で16才の時に主演デビュー。その後も『富江』『東京ゴキウ』『白い船』と主演作が続く、若手の実力派。そして真鍋役に、モデルだけでなく、音楽、CM、TVドラマをはじめ『ポルノスター』『青い春』と豊田利晃監督の常連俳優としても活躍中のKEE。エンディング・テーマ曲はRCサクセションの、あの名曲「たとえばこんなラブソング」です。この星の上で繰り返されている恋愛のカノン。絹子と聖、ふたりのカノンは、絹子の目からこぼれてた一粒の涙でひとまず幕を閉じますが、それは、また新しいカノンの始まりなのかもしれません。

現代の東京を舞台に、普通の生活の中で生れる、ゆるやかな淋しさを描いている。それは、苦い哀しみではなく、ユーモアと豊さをたたえた演技で語られている。

……ニューヨーク・タイムズ A.O.Scott



火星のカノン

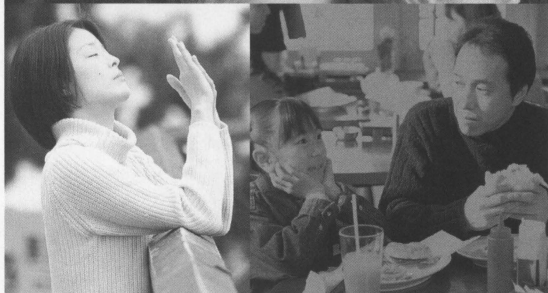
風間志織監督作品

久野真紀子 小日向文世 中村麻美 KEE はやさかえり 篠崎はるく 和久田理人

プロデューサー：伊藤直克＋岡田裕＋岡本東郎＋斎藤緑 脚本：小川智子＋及川章太郎 撮影：石井勲 照明：大坂章夫 録音：鈴木昭彦 美術：松本知恵 音楽：阿部正也
 エンディング・テーマ「たとえばこんなラブソング」RCサクセション 協力：ING生命 製作：アルゴ・ビクター・アーツ＋アンフィニ＋パップ 配給：アルゴ・ビクター・アーツ
 2001年 | 日本映画 | 35mm | カラー | 121分 火星のカノン・ホームページ <http://www.so-net.net.jp/cinet/kasei>

2001東京国際映画祭 アジア映画賞受賞 第52回ベルリン国際映画祭 フォーラム部門 正式招待 第31回ニューディレクターズ/ニューフィルムズ 正式招待
 2002プロフェッショナル国際インディペンデント映画祭 正式招待 モントリオール国際映画祭2002 正式招待

日本芸術文化振興会
 映画芸術振興事業



2003年 新春待望の公開!!

※レイト&モーニングショーでの上映を予定しております。(レイトショーのみ日曜休映)

特別前売鑑賞券 ¥1500 近日発売開始! (当日一般 ¥1800の処)

(特別前売鑑賞券は枚数限定販売です。売切れの場合、追加販売はありませんのでお早目にお求めください。)

●本編開映後のご入場はご遠慮ください。 ●火曜日 男性の方/水曜日 女性の方 ¥1000にてご覧いただけます。

梅田ロフトB1 06(6359)1080

テアトル梅田

<http://www.cinemabox.com/>